

「都庁 100 日クラス」

一般方式では
「択一教養試験から論文・面接対策」まで、
新方式は「1次試験対策」が揃っています。

一般方式

都庁試験は 100 日間で効率的に準備をすることで合格することができる試験です。「今から本当に間に合うのか」と心配はありますが、都庁の採用試験の特徴をしっかりと押さえ、効率的に学ぶことで合格できます。『論より証拠』毎年この講座をうまく活用して多くの方が合格しています。

都庁 100 日クラス (一般方式)

開講日：2019/1/21

開講した後も申込可

(教養択一 + 専門記述 + 課題式論文対策～口述試験対策まですべて含まれたコース)

✂ カリキュラム (2019年9月まで受講可能のため、横浜市ほか市役所試験併願対策も可能)

- ◇ 教養知能 (18回 × 2時間) フルコースのみ + 人文科学 (12回 × 2時間)、自然科学 (12回 × 1時間)
- ◇ 時事対策 (5回 × 90分)
- ◇ 専門記述対策 (憲法・政治学・行政学・社会学 (20回 × 2時間))
- ◇ 課題式論文対策「都庁論文道場」(7回 × 90分、添削指導あり、何度でも個別指導 OK)
- ◇ 塾内模擬試験「演習」(7回、毎回個別カウンセリング)
- ◇ 面接対策 (基礎講義 2回)、模擬面接 2回 (3回目以降 3,100円)、ES 添削指導何度でも OK

各内容は
右ページ
参照

コース生特典!

「喜治塾」塾長 喜治賢次

✂ 受講料 (税、DVD フォロー、自習室利用、テキストすべて込)

☆フルコース 230,000円 (大学生協 218,500円) : 上記がすべて含まれています。

☆スタンダードコース 200,000円 (大学生協 190,000円) : 上記の人文科学と自然科学以外のすべて含まれています。

☆スタンダードWEB受講 (～2019/4/30まで何度でも受講可) 受講料 300,000円

新方式

(1次試験対策)

新方式は試験準備は「不要」とした試験です。民間企業の就職活動中の人にも受験して欲しいということで設定された新しい方式、まさに「新方式」の試験です。一般方式に比べて、準備すべき量は少なくてすみます。「都政の課題」、「プレゼンシートの作成方法」についての対策がカギを握ります。特にプレゼンシートは都庁内部で伝わる『プレゼン都庁方式』を知っておくことが重要です。ゼロから丁寧に指導します。

都庁 100 日クラス (新方式・1次対策)

(教養択一 + プレゼンテーションシート作成対策)

開講日：2019/1/26

スタンダードクラスは 3/3 ～

✂ カリキュラム

- ① 教養知能 (18回 × 2時間) ② 時事対策 (5回 × 90分) ③ 演習 7回
- ④ プレゼンテーション・シート書き方講座 1 ⑤ 都政課題講義 4コマ ⑥ プレゼンテーション・シート作成演習 3回
(添削指導何度でも OK)

✂ 受講料 (税、DVD フォロー、自習室利用、テキストすべて込)

☆フルコース (上記カリキュラムの①～⑥) 100,000円 (大学生協 95,000円)

☆スタンダードコース (上記カリキュラムの④⑤⑥) 70,000円 (大学生協 66,500円) **2019/3/3 開講**

新方式 2次試験対策 (プレゼンテーション基礎講義 + 個別練習) および 3次試験対策 (グループワーク練習) も完璧にフォローします。2019年5月の1次試験以降、喜治塾 HP にてご案内をします。

講座のお申込み方法

①「大学生協・購買部」で手続き (→「確認証」を持って喜治塾へ)、または ②「喜治塾で直接」手続きのどちらかご選択ください。